

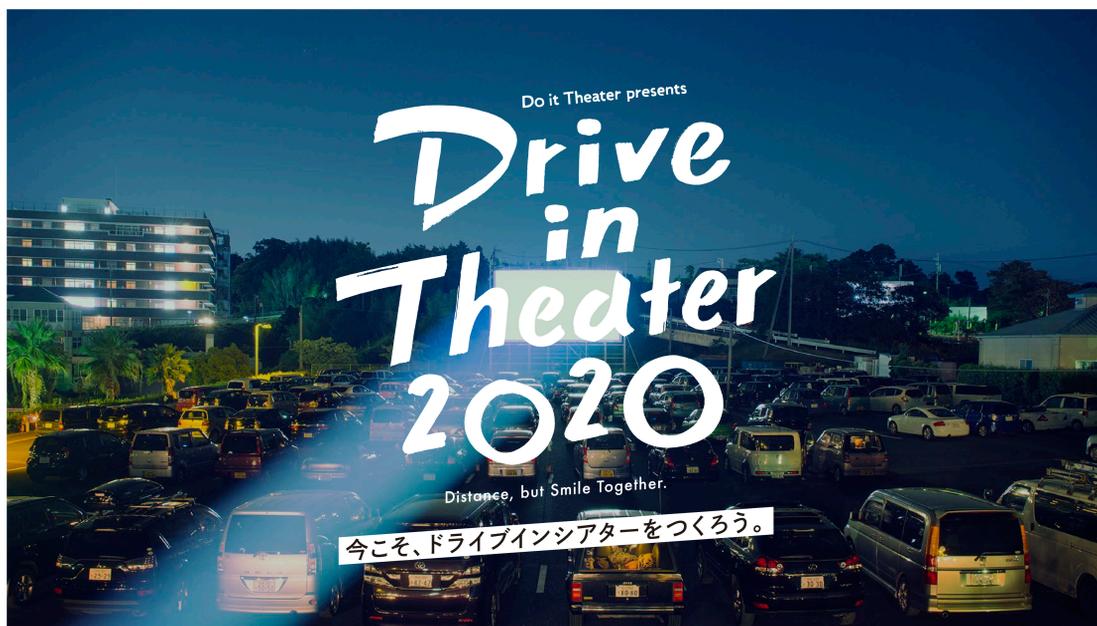
～ エンターテインメントの火を絶やさない～

## ドライブインシアター実現プロジェクト

### 『Drive in Theater 2020』

山崎貴 監督、俳優 仲野太賀、RHYMESTER 宇多丸らが賛同へ  
クラウドファンディングのプラン更新と開催情報についてのお知らせ

シアタープロデュースチーム「Do it Theater (ドゥイット・シアター)」(運営会社:株式会社ハッチ/所在地:東京都目黒区中目黒)は、ドライブインシアターの実現を目指す『ドライブインシアター2020 (Drive in Theater 2020)』プロジェクトにて、第一弾となるご賛同者の紹介と、クラウドファンディングのプラン更新をお知らせします。



ご賛同いただいた皆様には手書きサインを頂戴し、現在実施中のクラウドファンディング内のプラン1つである「Drive in Theater 2020 オリジナルTシャツ」にレイアウトさせていただきます。このオリジナルTシャツに寄せられた資金は、アイテムの原価・梱包費・送料を差し引いた金額を、ミニシアター支援を行うクラウドファンディング「ミニシアター・エイド基金」と、世界保健機関 (WHO) および国連財団による「COVID-19連帯対応基金」に対して寄付をいたします。

#### 賛同者一覧 (4月21日時点・五十音順)

伊藤主税/上田慎一郎/宇多丸(RHYMESTER)/枝優花/加賀美健/Kan Sano/畠村吉祥丸/Shingo Suzuki(Ovall)/園子温/仲野太賀/中野裕之/根矢涼香/爆笑問題/濱口竜介 (Mini-Theater AID)/平山昌尚/深田晃司(Mini-Theater AID)/藤井道人/松居大悟/松本花奈/山崎貴/横浜聡子 など

## 賛同者コメント

本プロジェクトにご賛同いただいた皆様から、応援コメントをいただきました。（五十音順）

### 映画プロデューサー 伊藤主税

「この状況を抜け出した時の、映像業界の可能性を手と手を取り合って探して行ければ幸いです。」

### 映画監督 上田慎一郎

「幼い頃、父に連れて行ってもらったドライブインシアターの情景がいまだに目に焼きついています。実現したら僕も息子を連れて行きますね。その日を楽しみに待ちます。応援しています！！」

### 現代美術作家 加賀美健

「大人から子供まで皆様が楽しめるドライブインシアターになります事を願っております。」

### キーボーディスト／音楽プロデューサー Kan Sano

「元々魅力的なこの企画のコンセプトが最大限に活かされる時が来ましたね！パーソナル空間を外に持ち出してありそうでない非日常感。想像するだけでちょっとワクワクします。実現したら行きたいです。」

### 俳優 仲野太賀

「映画文化の可能性がこの先も広がりますように。Drive in theaterに賛同します！！」

### 映画監督・映像作家 中野裕之

「新しい方法で楽しんでもらうこともエンターテインメントの大事な役割。花火大会をする会場や球場の駐車場、道の駅など、DTの可能性は無限にある。」

### コメディアン 爆笑問題

「物作りに身を投じたなら、金がないのは覚悟の上のハズ。保証など無くて当たり前。物作りとは想像力。想像することに金はいらない。考えることはただで出来る。金は見に来てくれる観客の生活を守る為にあるだけ。お客が一番だからネ。がんばれ！（太田光）」  
「ドライブインシアターいいですねー。昔からなんとなく憧れてる古き良きアメリカのイメージ。もちろん経験はない。でもまさか2020に復活するかもしれない。しかも日本で！大好きな映画「グリーンス」で観たあのドライブインシアター。ワクワクします。車の免許持ってないけど、55歳だけど、ワクワクします。（田中裕二）」

### 映画監督 濱口竜介（ミニシアター・エイド基金発起人）

「Drive in Theater 2020、コロナ対策と最高に楽しい野外体験を両立させる稀有な、最高のアイデアだと思います。ドライブインシアターの写真ってどれを見ても本当にクールで最高ですよ。第一回の大磯ではスクリーンが海風でたわんだりするのでしょうか。やっぱり最高です。唯一の懸念は、私が車の運転ができないことで…。誰か私をドライブインシアターに連れてって。」

### アーティスト 平山昌尚

「ドライブインシアターといえばサンノゼにホームステイした90年代を思い出します。コストコ、インターネット、ドライブインシアター、ゲイパレード、、初めてづくし。いい経験でした。」

### 映画監督 深田晃司（ミニシアター・エイド基金発起人）

「ドライブイン・シアター！その手があったか。アイデアとはこういうことですね。コロナ禍の渦中に映画の灯を絶やさんと出される様々な発想の中でも、抜群にワクワクさせてくれるこの企画、ぜひ実現して欲しい。唯一の懸念は、私が車の運転ができな以下略。」

### 映画監督 藤井道人

「未曾有の危機の中、映画人が一丸となり、表現の方法を模索する姿勢に感銘を受けました。応援しております。」

### 映画監督 山崎貴

「物理的距離を置かなければいけない時代だからこそ、心の距離を近づけて、みんなで乗り切りましょう！」

このほかにも、多くの方々にご賛同の意志を表明いただいております。お名前やコメントはクラウドファンディングページや公式SNSで順次お知らせいたします。

## クラウドファンディングのリターンプランについて

クラウドファンディング・プラットフォーム「MotionGallery」を通じてご支援頂いた資金の使い道は、「『ドライブインシアター2020』プロジェクトの中長期的な継続」と「新型コロナウイルス対策活動基金およびミニシアター支援基金への寄付」の2つの用途に活用いたします。ご賛同いただいた方々の手書きサイン入りTシャツは、後者にあたるドネーションアイテムの1つとしてクラウドファンディング内で展開いたします。

### 第1回 寄付予定先情報

SAVE THE CINEMA の活動の一環であるミニシアター支援を行うクラウドファンディング「[ミニシアター・エイド \(Mini-Theater AID\) 基金](#)」

世界保健機関 (WHO) および国連財団による「[COVID-19連帯対応基金 \(COVID-19 Response Fund\)](#)」



### Drive in Theater 2020 オリジナルTシャツ

プロジェクトに賛同していただいた、映画監督、アーティスト文化人らの手書きサインをレイアウトしたオリジナルTシャツ

また、「『ドライブインシアター2020』プロジェクトの中長期的な継続」のご支援につながる「もっと応援プラン」などを追加でご用意しました。具体的なリターン内容については、クラウドファンディングページをご覧ください。

## 応援者・企業様・パートナーを広く募ります

『ドライブインシアター2020』は、すでに全国各地からの開催要望・お問い合わせをいただいております。今後、Do it Theaterは、このプロジェクトを中長期的かつ全国へのムーブメントにすべく、様々なパートナーと協力しながら推進していきたいと考えています。

映画監督、俳優・女優、ミュージシャン、クリエイター、演出家、脚本家、パフォーマー、落語家、芸術家、評論家などカルチャー・エンターテインメントに関わるあらゆる方々からのご賛同を、引き続き募ってまいります。

そして、ご協賛、実施スペースのご相談、物品提供のご提案など、ご賛同・ご協力いただける方々・団体様・企業様からのお声がけを心よりお待ちしております。

## 『ドライブインシアター2020』 第1回 開催概要 ※更新情報

4月20日に株式会社プリンスホテルから公表されたプレスリリース「新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止等、および緊急事態宣言の全国発令に伴う営業内容の変更について」での大磯プリンスホテル臨時休業のお知らせを受けて、4月10日にDo it Theaterから公開したプレスリリース「ドライブインシアターの実現に向けて『Drive in Theater 2020』クラウドファンディング開始」でお知らせした開催情報が変更となる可能性がございます。情報確定次第、クラウドファンディングページ・公式WEBサイト・SNSでお知らせいたします。

タイトル：Do it Theater presents Drive in Theater 2020

開催日時：2020年5月以降開催予定

会場：大磯ロングビーチ第一駐車場

参加方法：5月以降に開催情報とともに「MotionGallery」にて更新発表

主催：Do it Theater（株式会社ハッチ）

※昨今の社会の状況に応じて、開催時期などについて変更が発生する場合がございます。

※医療観点からの監修・アドバイスを踏まえて企画してまいります。

※実施日・上映作品・参加方法・諸注意などについては、同クラウドファンディングページ上で追加でご連絡させていただきます。

## 『ドライブインシアター2020』について

『ドライブインシアター2020』は、新型コロナウイルス感染予防の啓発と映画をはじめとするカルチャーの活性化を目的として、ドライブインシアターの実現を目指すプロジェクトです。開催日・上映作品・参加方法・諸注意などについては、昨今の社会の状況に応じて、後日あらためて同クラウドファンディングページ上で追加でご連絡します。

1. 新しいエンターテインメントシステムの提案によりカルチャーの活性化につなげる。
2. 新型コロナウイルス感染予防の知識やソーシャルディスタンスの重要性の意識を高める啓発キャンペーンの1つである。
3. 寄付を通じて新型コロナウイルス対策活動およびエンタメ業界の支援につなげる。



## Do it Theater について

Do it Theaterは「新しいシーンは、シアターからはじまる」をスローガンに、これまでにない最高のシアター体験を提供することを掲げたシアタープロデュースチームです。シアターを“意思を持つ人々が集う、新しいコミュニケーション空間”と捉え、これまでの概念にとらわれない、シアターやカルチャーの創造を目指しています。

2014年秋に『ドライブインシアター 浜松』で、日本におけるドライブインシアター復活を手がけて以来、『ドライブインシアター相模湖』、『MINI ドライブインシアター』、『Suchmos Drive in Theater』、Amazon Prime Videoオリジナルコンテンツ『バチェラー・ジャパン』でのドライブインシアターデートなど、国内の数々のドライブインシアターを作り上げてきました。

そして、2020年。世界が不安に包まれている今、世の中に安全に笑顔を届けることができないか。チームで検討し、ドライブインシアターを中心としたカルチャー全体を巻き込む大きなコミュニケーションを生み出していきたいと考えています。

公式WEBサイト：<https://www.ditjapan.com/>

プロジェクトページ：<https://www.ditjapan.com/issue/1084>

公式SNS：Twitter：<https://twitter.com/doittheater>

Instagram：<https://www.instagram.com/doittheater>

Facebook：<https://www.facebook.com/doittheater/>



クラウドファンディングページ：<https://motion-gallery.net/projects/driveintheater2020>

4/10公開プレスリリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000003.000049564.html>

本件に関する問合せ先

『ドライブインシアター2020』 広報 (村山・外山)  
[driveintheater2020\\_pr@ditjapan.com](mailto:driveintheater2020_pr@ditjapan.com)